

私たちの生活と工業生産	()組	氏
	()番	名

はるきさんたちは、日本の工業生産を学習した後、「^{みやざき}宮崎県の工業にはどのような特ちょうがあるのだろうか？」という疑問をもち、資料を集めて調べていくことにし、まず最初に、宮崎県内にある大きな工場のようにすを、次のようにまとめていきました。

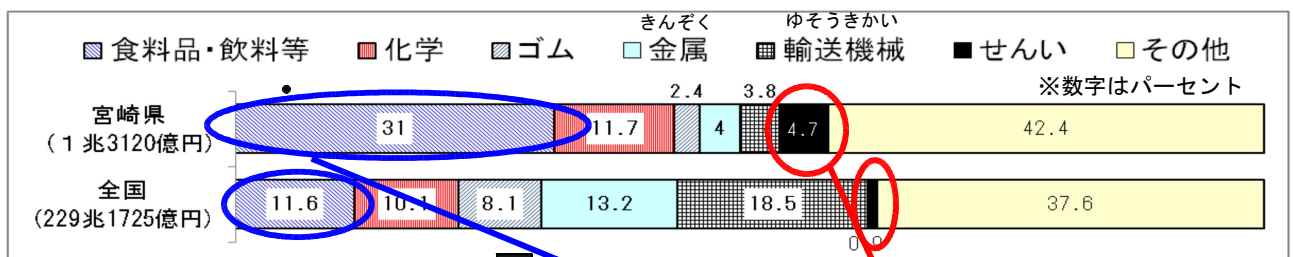
まとめ1		宮崎県内にある大きな工場のようにす	
【資料1 300人以上が働いている工場】			
	市町村名	工場の数	
	宮崎市	7	[資料1から気づいたこと] 宮崎県内の大きな工場は、そのうちの半分が、宮崎市と延岡市にある。
	延岡市	5	
	その他	12	
	合計数	24	
(H22宮崎県工業統計調査結果より作成)			
[学習問題] 大きな工場は、なぜ宮崎市と延岡市に多いのだろう			
予想	予想1 (たくやさんの予想)	予想2 (まゆみさんの予想)	予想3 (はるきさんの予想)
	()から	()から	()から
工場への質問	たくやさんの質問	まゆみさんの質問	はるきさんの質問
	工場に働いている人の、市町村別の人数を教えてください。	工場で作られた製品の出荷先と出荷量、輸送の方法を教えてください。	原料は、どこからどのような方法で工場まで運んでくるのかを教えてください。

(1) 上の予想を立てたのかを予想1から予想3まで考えてください。
 工場への質問は、それぞれの予想を確かめるためのものです。「質問の内容」と「予想」とのつながりを考えることが大切です。

選んだ予想の番号	予想の内容
予想1	宮崎市や延岡市は (人口が多いので) 工場に働く人を確保しやすい 作った製品を出荷するのに便利である 原料を輸入する(運んでくる)のに便利である から
予想2	
予想3	

次にはるきさんたちは、宮崎県と全国の比かくをしながらか、宮崎県の工業の特ちょうを調べていくことにしました。

【資料2 宮崎県と全国の製造品出荷額の割合】 (平成22年工業統計調査より作成)



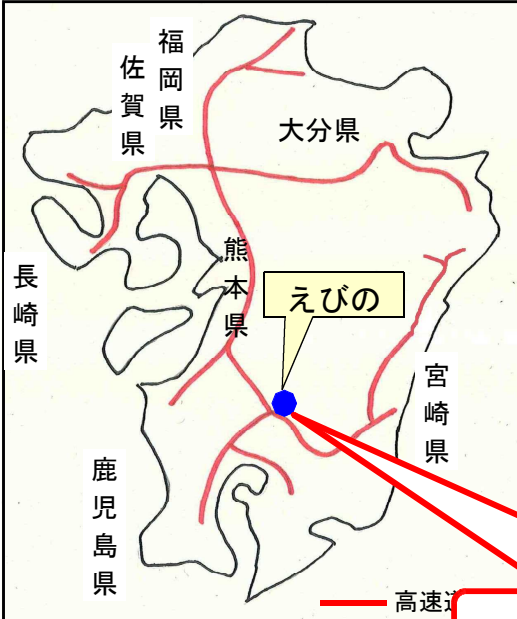
【資料2から分かること】
 宮崎県の工業は、全国と比べて、特に (①) と (②) の割合が高い。

(2) 上の資料2のグラフをもとに「資料2から分かること」の (①)、(②) にあてはまる品目を答えなさい。(※資料2の中の言葉を使って答えなさい。)

①と②は逆でもよい。

①	食料品・飲料等
②	せんい

はるきさんたちは、資料2から分かったことをもとに、工場見学で行った、えびの市にある、コーヒーやジュースなどの清涼飲料水をつくっている工場について調べ、次のようにまとめていきました。

まとめ2	えびの市に工場がつくられた理由																
<p>【資料3 九州の高速道路と工場の場所】</p> 	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="color: red; text-align: center;">いろいろな県に出荷されています。</p> </div> <p style="text-align: right;">(※2009年1月～6月)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>出荷先</th> <th>出荷量 (万ケース)</th> <th>わりあい 割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿児島県</td> <td>209</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">84%</td> </tr> <tr> <td>熊本県</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>大分県</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>宮崎県内</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>福岡県</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">136</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">16%</td> </tr> <tr> <td>北陸地方</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="color: red; text-align: center;">高速道路での輸送に便利な場所にあります。</p> </div>	出荷先	出荷量 (万ケース)	わりあい 割合	鹿児島県	209	84%	熊本県	190	大分県	158	宮崎県内	144	福岡県	136	16%	北陸地方
出荷先	出荷量 (万ケース)	わりあい 割合															
鹿児島県	209	84%															
熊本県	190																
大分県	158																
宮崎県内	144																
福岡県	136	16%															
北陸地方																	
	<p>【資料5 新聞にのっていた記事をまとめたもの】</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px;"> <p>この工場では、飲料水の原料や機械を洗浄する（洗う）ため、1日あたり3000～3500立方メートルの水を使います。これらの水は、すべて、えびのの自然が生み出すきれいな地下水でまかなわれています。</p> <p><u>豊かな水の量やきれいな水質を確保できる</u>ということが、えびのに工場をつくる決め手の1つになったそうです。</p> <p>また、このような条件で製品を作れるということは、水道水を使わなければならない大都市の工場から、大変うらやましがられているそうです。</p> </div>																
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>まとめ ～ えびの市に工場がつくられた理由 ～</p> <p>資料3・4から分かること → (③) から</p> <p>資料5から分かること → (④) から</p> <p style="font-size: small; text-align: center;">(資料3・4・5は、南九州コカ・コーラプロダクツホームページより作成)</p> </div>																	

(3) 上の資料3～5をもとに、**まとめ** の (③) ・ (④) に、はるきさんがどのような理由を書いたのかを考え、書きましょう。

③	<p style="color: red;">高速道路を使って、製品を他の県に出荷するのに便利な場所である</p>	から
④	<p style="color: red;">きれいな地下水があり、水の量も豊かである</p>	から